

デジタルワイヤレス補聴援助システム ロジャー

ロジャー オン V2 / ロジャー オン iN V2

## Roger On V2 / Roger On iN V2

取扱説明書

roger



7 613389 695007



## はじめに

このたびはフォナックのデジタルワイヤレス補聴援助システム ロジャー(Roger)をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

お使いになる前に巻末の「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

本書は以下の製品に適用されます。

- ・ ロジャー オン V2
- ・ ロジャー オン iN V2

特に明記しない限り、記載の内容は両製品共通のものです。

## 1. ロジャー オン V2について

ロジャー オン V2は、話し手の声や外部入力音を拾いワイヤレスで直接耳に送信します。ロジャー オン V2には、下記の5つのモードがあります。



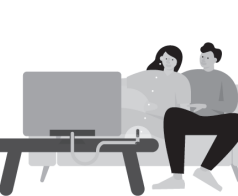
卓上モード



インタビューモード



プレゼンターモード



外部入力モード



ヘッドセットモード

ロジャー オン V2から話し手の口までの距離が20cm以内となるように、ストラップは長さを調整して、話し手の首にかけてください。ロジャーの効果を最大限発揮するため、ロジャーマイクロホンは常に話し手の口元に出来る限り近づけてください。

ロジャー オン V2は多目的に使用できる製品です。これ以外にも周囲の状況を検出し、マイクロホンの設定を自動的に適応させます。

## 卓上モード

複数の人の話が聞けるように、ロジャー オン V2をテーブルの中央に置きます。

ロジャー オン V2はテーブルの周りを囲んだ話し手のうち、発言した声に合わせて集音方向を自動で切り替えます。



卓上モードでマイロジャー・マイク アプリを使用する

マイロジャー・マイク アプリを使用すると、任意の1人または複数の話し手に集中できるよう、指向性(マイクの集音方向)を操作できます。またアプリでは話し手の方向がわかる機能「マルチビームテクノロジ 2.0\*」を起動することができます。アプリについては、「11.マイロジャー・マイク アプリ」を参照してください。マルチビーム テクノロジ 2.0を使用する際は、ロジャー オン V2のUSB-C端子が手前に向くようにテーブルに置いてください。

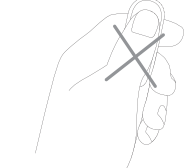
\*マルチビームテクノロジ 2.0は、ロジャーダイレクト対応補聴器を両耳装着、かつロジャー オン V2が卓上モードに固定されている場合のみ利用可能です。

## インタビューモード

大きな騒音下で、話し手にロジャー オン V2を身に付けてもらうのが難しい場合にはインタビューモードを使用します。ロジャー オン V2を手を持って、聞き取りたい話し手に向けてください。マイクロホンは自動的に鋭い指向性を有効にし、向けた先の人の声を拾います。

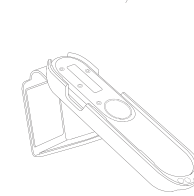


ロジャー オン V2は、かならず話し手の口元にまっすぐ向けてください。ロジャー オン V2を手を持つ際、マイクロホンの開口部をふさがないようにしてください。



ソフトケースのスタンド機構を使用する

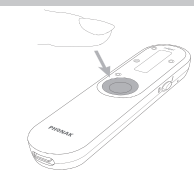
目の前の一人に集中したいときは、ロジャー オン V2をソフトケースに収納し、スタンド機構を使用すると傾けることができます。通常、スタンド機構を使用するとロジャー オン V2は自動的にインタビューモードになります。



## 7. マイクロホンモードを固定する(ロック機能)

ロジャー オン V2は通常、自身の位置や動きを感知して適切なモードに切り替わりますが、特定のモードに固定(ロック)することもできます。

ロック機能を使用するには、希望するマイクロホンモードになるまで、機能ボタンを繰り返し押します。

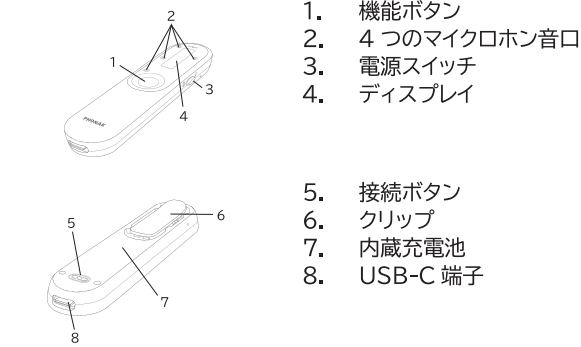


## 2. 付属品

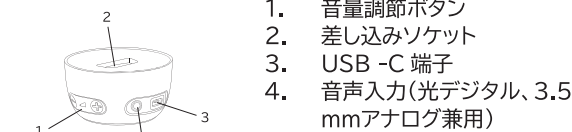


## 3. 各部の名称

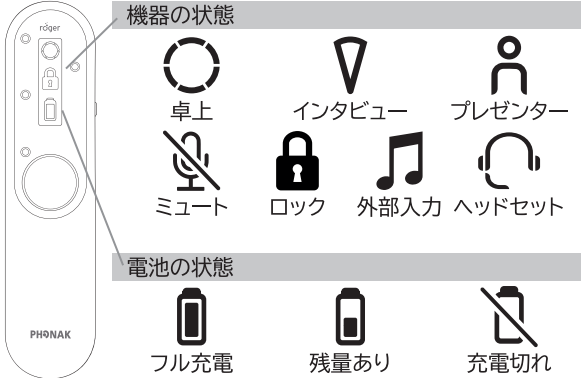
本体



ドッキングステーション



ディスプレイの表示



## 4. 基本スペック

使用可能時間

ロジャーダイレクト対応補聴器:約8時間  
その他の受信機:約6時間

充電電池の寿命

充電電池は消耗品です。放充電を繰り返す毎に使用可能時間が徐々に短くなります。充電を行っても使用可能時間が短くなった場合は、充電電池を交換してください。

使用可能距離

基本:約25メートル(接続動作範囲:10cm)  
範囲拡張:約50メートル(接続動作範囲:10cm)  
障害物や装用者の身体の向きによって影響を受ける場合があります。このような場合は障害物を避け、ロジャー オン V2が身体の正面に来るように装着してください。  
※範囲拡張機能を起動させるにはマイロジャー・マイク アプリでの操作が必要です。アプリについては「11.マイロジャー・マイク アプリ」を参照してください。  
※範囲拡張機能を使用した場合の使用可能時間は約6時間になります。

互換性

本製品は、以下の機器と互換性があります。

- ・ ロジャー受信機 各種
- ・ ロジャーダイレクト対応補聴器
- ・ ロジャー フォーカス/フォーカス II
- ・ ロジャー ネットループ
- ・ ロジャー マイリンク
- ・ ロジャー オン/ロジャー オン iN
- ・ ロジャー セレクト/セレクト iN
- ・ ロジャー ペン/ペン iN
- ・ ロジャー テーブルマイク II
- ・ ロジャー クリップオンマイク

本書において、「受信機」とは市販のすべてのロジャー受信機のほか、受信機機能がインストールされたロジャーダイレクト対応の補聴器を指します。

## 5. ロジャー オン V2の充電

充電時間(付属のACアダプタ使用時)

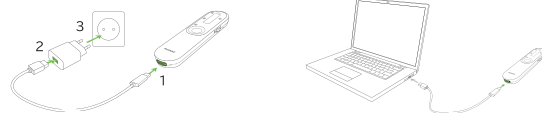
1時間後	約80%充電
3時間後	100%充電

ACアダプタを使用する

1. 充電用USBケーブルの小さい方の端(USB タイプ C)をロジャー オン V2に差し込みます。
2. 充電用USBケーブルの大きい方の端(USB タイプ A)をACアダプタに差し込みます。
3. ACアダプタをコンセントに差し込みます。

PCのUSB端子を使用する

1. 充電用USBケーブルの小さい方の端子(USB タイプ C)をロジャー オン V2に差し込みます。
2. 充電用USBケーブルの大きい方の端子(USB タイプ A)をPCのUSB端子に差し込みます。
3. PCの電源をオンにします。



- ※ 機器やテレビに接続するときは、デジタル音声ケーブルから出力される光に対して目を保護してください。テレビやオーディオ機器に光デジタル音声出力がない場合は、アナログ音声ケーブルを使用してテレビドッキングステーションを接続してください。アナログ音声ケーブルについては、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

ポータブル機器と接続する

ポータブル機器の音声を、ロジャーを使用して聞くことができます。

1. ロジャー オン V2のスイッチが入っていることを確認します。
2. USB-C オーディオプラグ変換ケーブルのUSB端子をロジャー オン V2に差し込み、オーディオプラグ(丸い端子)をポータブル機器のヘッドホン出力に差し込みます。



3. 携帯オーディオ機器上で音楽または音楽アプリを起動します。必要に応じて、ポータブル機器で音量を調整します。

PCと接続する

ロジャー オン V2を使用してPCからの音声を聞くことができます。

1. 充電用USBケーブルの大きい方の端子(USB タイプA)をPCに接続します。
2. 充電用USBケーブルのもう一方の端子(USB タイプC)をロジャー オン V2に接続します。

※ ロジャー オン V2はPCから充電されます。

ロジャー オン V2は、外部入力モード時は自動的にミュートになります。ロジャー オン V2の電源がオンの状態で機能ボタンを押すことで、ミュートを解除し外部機器とマイクロホンからの音声を同時に聞けるようになります。外部入力モード中は、ディスプレイにアイコンが表示されます。

音声信号の送信を終了するには、テレビ(またはその他のオーディオ機器)のスイッチを切るか、音声ケーブルを抜きます。

## 10. ヘッドセットモード

オンライン通話をする

ロジャー オン V2とPCを接続すると、オンライン通話もできます。

1. 充電ケーブルの小さい方の端(USB タイプ C)をロジャー オン V2に差し込みます。
2. 充電ケーブルの大きい方の端(USB タイプ A)をコンピュータのUSBポートに差し込み、コンピュータの電源をオンにします。
3. コンピューターでオンライン通話を開始します。
4. これで、オンライン通話参加者の声が耳で聞こえ、自分の声はロジャー オン V2のマイクが拾って参加者に届けます。


ヘッドセットモード中は、ディスプレイにアイコンが表示されます。


※ オンライン通話中はすべてのマイクロホンモード(卓上モード、プレゼンターモード、インタビューモード)が使用できます。

ドッキングステーションを使用する  
ロジャー オン V2をドッキングステーションのスロットに差し込みます。  
ドッキングステーションの設置方法については、「9.外部入力モード」を参照してください。



充電中の表示

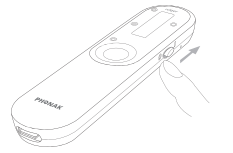
 充電中は、電池アイコンがアニメーション表示されます。

 充電が終了すると、アイコンが静止しフル充電表示となります。15分後、ディスプレイがオフになります。

## 6. ロジャー オン V2の使用

ロジャー オン V2の電源を入れる

電源スイッチをオンの位置にスライドしてください。起動アニメーションが数秒表示されたあと、ロジャー オン V2が利用可能になります。



機器を接続する

ロジャー オン V2からの音声を聞き取りたいロジャーダイレクト対応補聴器や、ロジャー受信機を取り付けた補聴器/人工内耳と接続します。

1. ロジャー オン V2と補聴器のスイッチを入れます。
2. ロジャー オン V2の裏面にある接続ボタンを押し、すぐにロジャー オン V2を補聴器またはロジャー受信機から10cm以内の位置に近づけます。



3. ディスプレイで接続結果を確認します。



受信機との接続は、1回のみ必要です。ロジャー受信機は、再起動してもマイクロホンと接続した状態を維持します。


基本的な使い方

## プレゼンターモード

離れた場所の話し手の声をよく聞こえるようにするには、話し手の胸元にロジャー オン V2を身に付けてもらってください。クリップで胸元に挟むか、必要に応じてネックストラップも使用できます。ロジャー オン V2は、マイクロホンを身に付けた話し手の声のみを拾います。

PHONAK  
life is on

A Sonova brand

 ロック機能使用時は、ディスプレイに鍵のアイコンが表示されます(鍵のアイコンが表示されていないときはマイクロホンモードが自動で切り替わります)。

マイクロホンモードは以下の順番で表示されます。

1. 卓上モード固定
2. インタビューモード固定
3. プレゼンターモード固定
4. ロック機能オフ(自動)

## 8. ミュート

ミュートは、一時的にロジャー オン V2からの話し手の声を聞きたくないときに使用します。

ロジャー オン V2をミュート(消音)にするには、機能ボタンを2秒間長押ししてください。マイクロホンが一時的に無効になります。



ミュート中は、ディスプレイに右側のようなアイコンが表示されます。



マイクロホンのミュートを解除するには、再度、機能ボタンを2秒間長押ししてください。

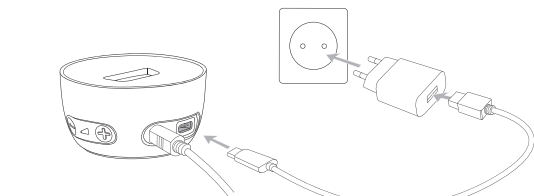
## 9. 外部入力モード

ドッキングステーションを使用する

ドッキングステーションを使用すると、ロジャー オン V2の充電のほか、ドッキングステーションに接続した音響機器の音をロジャーを使用して聞くことができます。

ドッキングステーションを設置する

1. 充電用USBケーブルの小さい方の端(USB タイプ C)をドッキングステーションのUSB-C端子に差し込みます。
2. 充電用USBケーブルの大きい方の端(USB タイプ A)をACアダプタに差し込みます。
3. ACアダプタをコンセントに差し込みます。



4. デジタル音声ケーブルの角形端子を、テレビやオーディオ機器の光デジタル出力に接続します。

